

BK-10

B-11

YAMAHA ELECTONE



取扱説明書

各部の名称と役わり

BK-10

リズムをつける

オートリズムボリューム
テンポコントロール
テンポインジケーターランプ
リズムセレクター
スタートスイッチ

譜面台

上鍵盤

パワースイッチ
トータルボリューム



上鍵盤のトーンレバー
ビブラート(効果音)
下鍵盤のトーンレバー
ペダル鍵盤のトーンレバー

音色をつくる
オートベースコード
自動伴奏にする

ペダル鍵盤 下鍵盤

外部機器接続用端子(棚板下)
エクスプレッションペダル
パイロットランプ

B-11



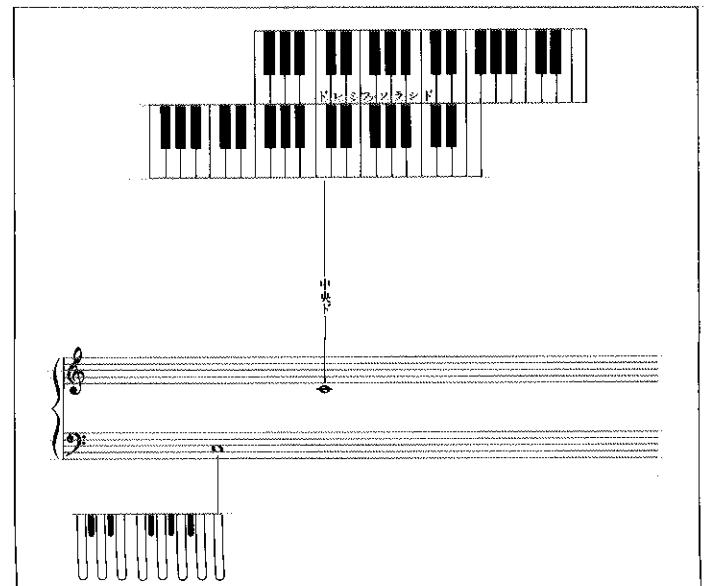
エレクトーンは、だれにでも弾ける楽器です



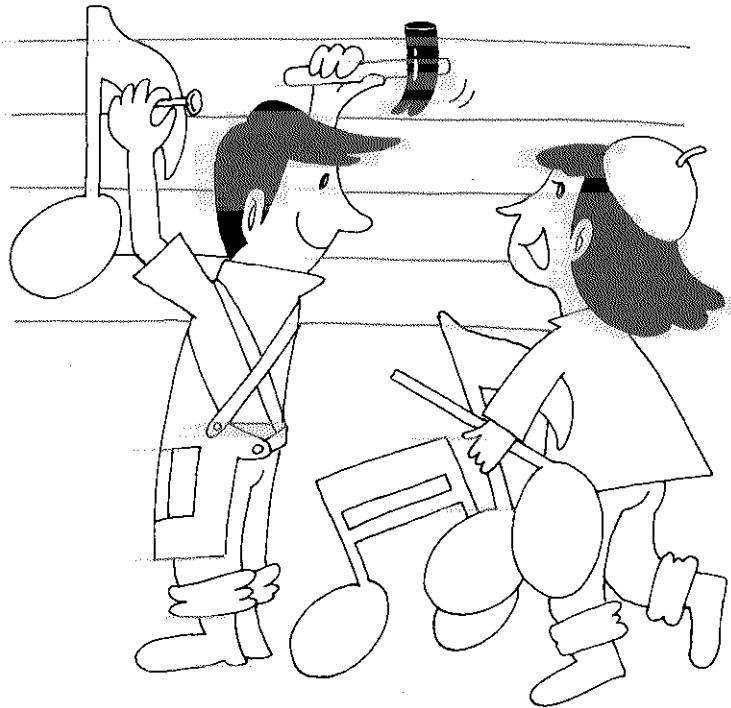
エレクトーンは電子楽器。その音色づくりはとてもくふうにあふれています。かんたんにご説明いたしますと…●まず鍵盤をおすると、楽器のなかで小さな電気の「ふるえ」がおこります。これがエレクトーンの“音の誕生”。でも、まだ耳には聞こえません。●次に、この電気のふるえは、ド、レ、ミなどの、あなたがおした鍵盤の音をみつけてひろいだし●さらに、オーボエ、フルートなどの個性的な音色となってスピーカーから流れでてきます。これがエレクトーンの音づくり。とても創造的ですね。このような特性をもつ電子楽器、エレクトーンは、あなたの操作によって大きくその表現力をひろげます。ご家族のかたもいっしょに機能を覚えれば、みんなで楽しく演奏することができます。

演奏の手順は…エレクトーンのうしろがわにある電源コードをコンセントにさしこんでください。次に、上鍵盤の右側にあるパワースイッチを押します。パイロットランプが赤になりますと音がでるようになります。演奏のあとはパワースイッチを切り、鍵盤の上ぶたをしめておきましょう。また、長い間お使いにならないときは電源コードをコンセントからはずしておいてください。

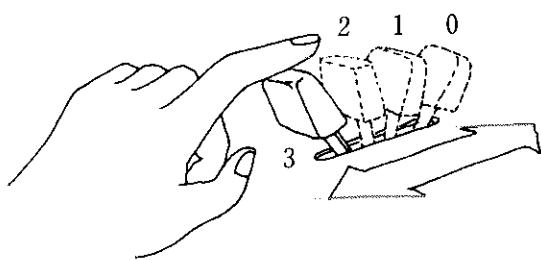
音域表



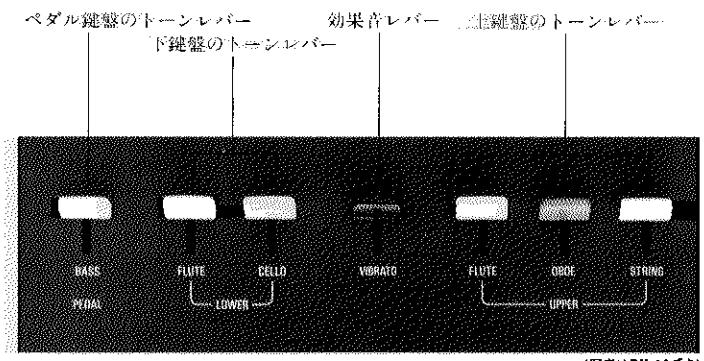
さあ、弾いてみましよう=音色をつくる



エレクトーンは、右手で上鍵盤のメロディーを、左手で下鍵盤の伴奏を、そして足鍵盤でバス音を表現する楽器です。それぞれの鍵盤の音色はトーンレバーをセットすることによってつくられます。とくに、上鍵盤と下鍵盤のトーンレバーはいくつかを組みあわせれば、さらに個性的な音色になります。曲のイメージにあわせてくふうしてみてください。また、トーンレバーをセットしたあと、必要に応じて効果音のビブラートを加えると音に変化とうるおいができます。全体の音のボリュームは「トータルボリューム」ツマミで、演奏中の音の強弱表情は「エクスプレッション・ペダル」で調節してください。



レバーのセット位置について レバーは、ゆっくりと前後に動かしていただきますと、途中2ヶ所に軽い手ごたえがあります。これをクリック・ストップといい1, 2, 3の順に手前にひくほどその効果（音量またはビブラートの深さ）が大きくなります。トーンレバーが0のときは鍵盤音はできません。



(写真はBK-10です)

各レバーの特徴

上鍵盤のトーンレバー

●フルート FLUTE

木管楽器のフルートのような音です。

●オーボエ OBOE

木管楽器のオーボエに近い音です。

●ストリング STRING

ゆたかな、弦楽器の音です。

下鍵盤のトーンレバー

●フルート FLUTE (BK-10のみ)

おちついた、フルート系の音です。

●ウッド WOOD (B-11のみ)

あかるい感じの、木管楽器系の音です。

●チェロ CELLO

やわらかい、チェロのような音です。

ペダル鍵盤のトーンレバー

●バス BASS

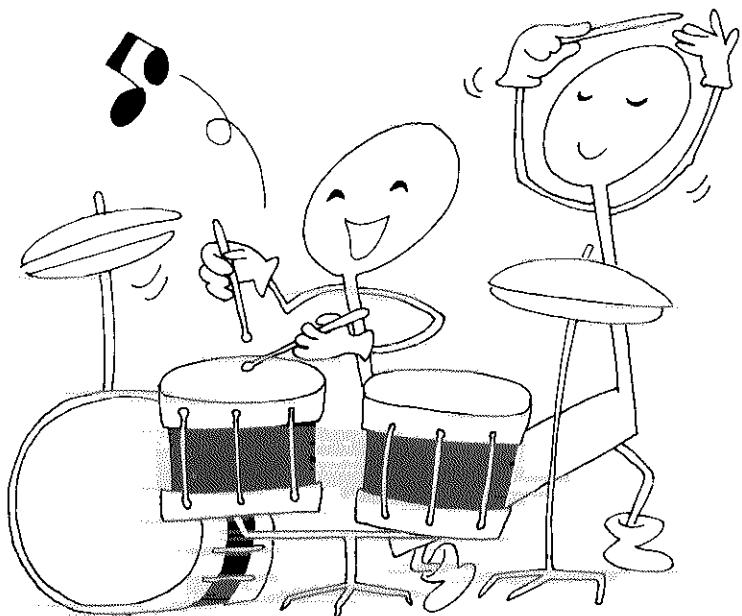
エレクトーンの、いちばん低い音です。

効果音レバー

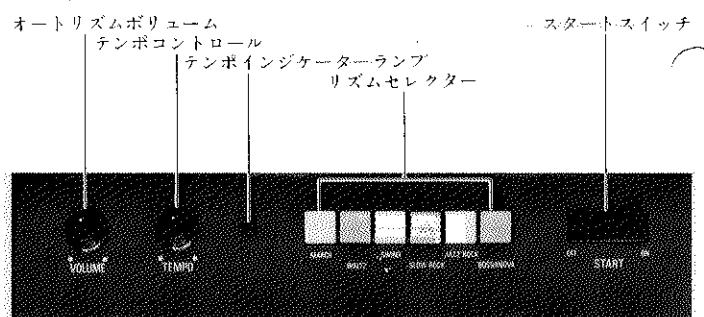
●ビブラート VIBRATO

このレバーをいれると、音がこきざみにふるえるような効果（ビブラート）が加わります。レバーを手前にひくほどビブラートが深くなります。

さあ、弾いてみましょう—リズムをつける(BK-10)



オートリズムには、ぜんぶで6種類があります。演奏する曲にあわせてお好きなリズムを選んでください。なお、リズムは3つまでいっしょにならすことができます。その場合は、リズムセレクターを必要な数だけ押し、同時に指をはなしてください。



オートリズムのならしかた

①スタートスイッチ

スタートスイッチをONにしてください。リズムを第1拍目からスタートさせることができます。

②リズムセレクター

6つのリズムセレクターのなかからお好きなリズムを選んでボタンを押してください。演奏の途中でリズムを変えたいときは、次のリズムセレクターを押せば前のリズムは自動的にキャンセルされます。

③テンポインジケーターランプ

ランプに赤い光のついたときが各リズムの第1拍目。目でテンポを確認することができます。

④テンポコントロール

リズムのはやさを、演奏しやすいテンポに調節することができます。

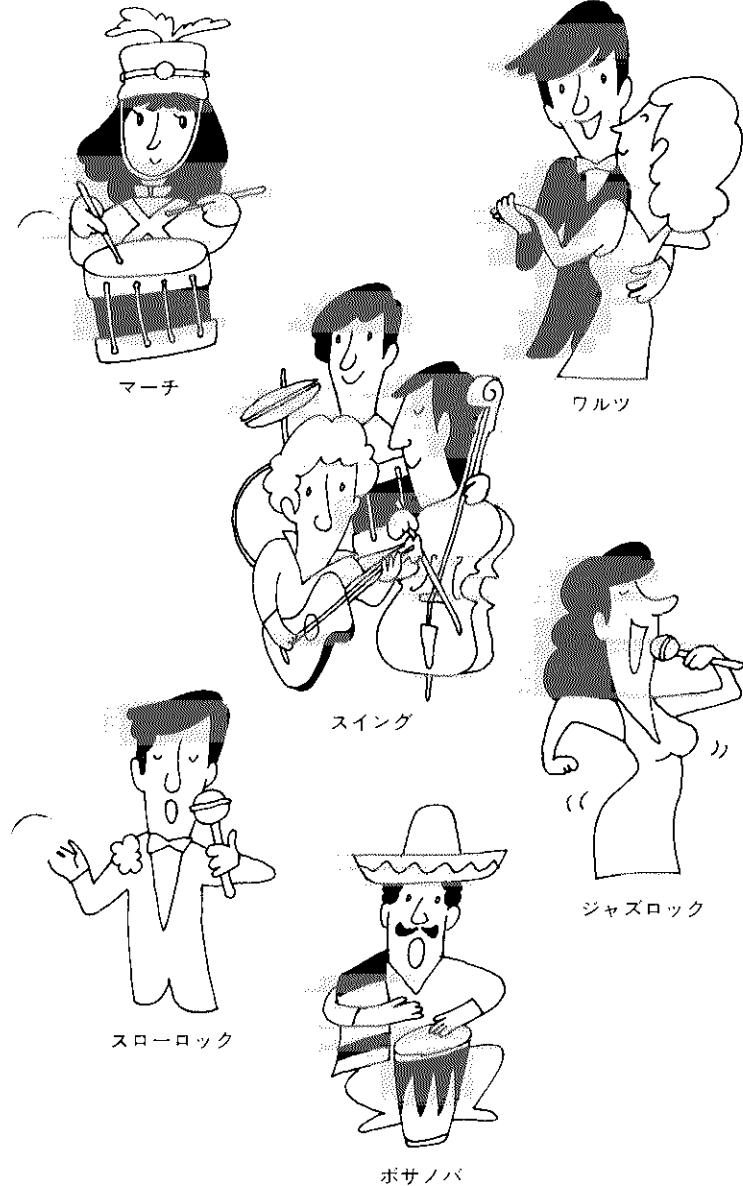
⑤オートリズムバランス

このツマミを右に回すと、リズム音のなかのバスドラムなどの太鼓の音が小さくなり（反対にシンバル系統の音は強調されます）左に回すとその逆になります。

⑥オートリズムボリューム

これを調節することによって、鍵盤の音とリズム音とのボリュームのバランスをとることができます。なお、いちどオートリズムボリュームでセットされた音量は、エクスプレッションペダルによって鍵盤音といっしょに強弱変化がつけられます。

リズムパターン表



マーチ	シンバル(長) スネアドラムとハイポンゴ バスドラム	
ワルツ	シンバル(長) シンバル(短) バスドラム	
スイング	シンバル(長) シンバル(短) バスドラム	
スローロック	シンバル(短) スネアドラムとハイポンゴ バスドラム	
ジャズロック	シンバル(短) スネアドラムとハイポンゴ バスドラム	
ボサノバ	シンバル(短) スネアドラムとハイポンゴ バスドラム	

さあ、弾いてみましょう=自動伴奏にする(BK-10)



オートベース／コードは、どなたにもかんたんに伴奏つきのエレクトーン演奏を楽しんでいただくためのものです。下鍵盤のキーをおさえるだけで、下鍵盤とペダル鍵盤の音の和音伴奏がつくられ、しかも、オートリズムにあわせて自動的にきざまれます。

オートベース／コードの使いかた

●左手の指1本でリズム伴奏をつけたいとき
まず、前ページの「オートリズムのならしかた」を参考にしてお好きなリズムをセットしてください。つぎにオートベース／コードの**SINGLE FINGER CHORD**(シングルフィンガーコード)のボタンを押します。あとは、下鍵盤の音をひとつおさえるだけで、その音を基音にした和音伴奏(たとえばドならドミソの和音)がリズムにあわせてきざまれます。

おさえた鍵盤と伴奏和音との関係

下鍵盤のこの音をおさえると
ド レ ミ フイ ソ ラ シ

自動伴奏は……

下鍵盤の音
ベダル鍵盤の音

コードはこのようになります。

(C) (D) (E) (F) (G) (A) (B)

なお、この場合、出てくる伴奏の音はメジャーコード(もっとも基本的な長三和音)になっています。セブンスコード(たとえばG7など)をお使いになりたいときは、下鍵盤の音をおさえながらペダル鍵盤の白鍵をどれでも踏んでください。マイナーコードの場合はペダル鍵盤の黒鍵を踏みますと、それぞれコードが変わります。

●おさえたとおりの和音でリズム伴奏をつけたいときはオートリズムをセットし、**FINGERED CHORD**（フィンガードコード）のボタンを押してください。このようにして下鍵盤で和音をおさえますと、その和音でリズム伴奏が自動的にきざまれます。

●オートリズムと自動伴奏を別々にして、持続和音だけの伴奏をしたいときは

CONSTANT(コンスタント)のボタンを押してください。コンスタントは、シングルフィンガーコードまたはフィンガードコードとあわせてお使いいただくボタンで、オートリズムとの運動をキャンセルするはたらきをします。リズム音をならしながら持続和音だけの伴奏をしたいときに。

●自動伴奏をつかわない演奏をするときは
かならず**NORMAL(ノーマル)**ボタンを押しておいてください。このようにしておかないとペダル鍵盤の音はできません。

なお、オートリズムの音を消して、オートベース／コードだけのリズム伴奏をしたいときはオートリズムボリュームを0にして演奏してください。



さあ、弾いてみましょう＝演奏の姿勢について

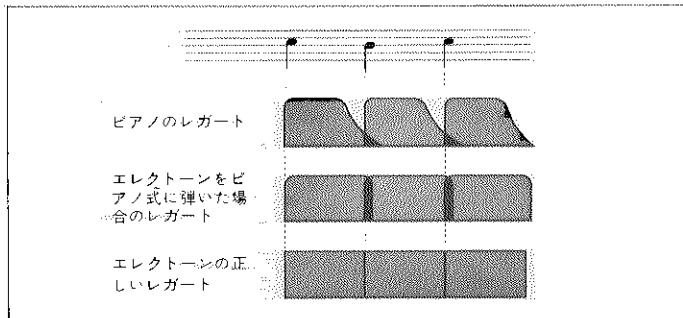


正しい姿勢は上達のポイントです

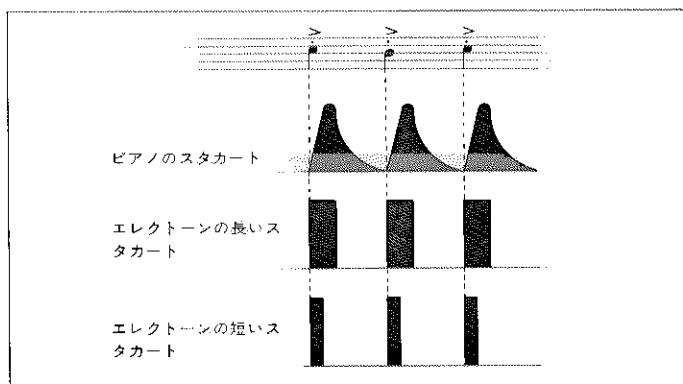
- エレクトーンの中心に坐り、イスの前半分の位置で楽な姿勢をとってください。体の重心は少し右よりにおきます。
- 右手を上鍵盤に、左手を下鍵盤にのせます。
- 右足をエクスプレッションペダルの上にのせてください。この場合、足くびの力をぬいて、足のうら全体がペダルにのるようにします。
- 左足はペダル鍵盤の上に。ひざを中心に、時計のふりこのように楽に動かすのが上手な弾きかたです。演奏は足くびですが、ひざを上下すると足が疲れやすく、速いテンポの曲も弾きにくくなるので注意してください。踏む位置は、白鍵のまんなかに足の指のつけ根がくるくらいです。

さあ、弾いてみましょう—エレクトーンは このような音の特性をもっています

ピアノの場合、鍵盤を押してから少し遅れて音が出ますが、エレクトーンは押した瞬間に音が出ます。鍵盤を離すまで同じ強さの音が続きます。ですからエレクトーンをピアノ式のレガートで弾くと音の前後が重なって汚ない音になるので、ピアノとは違うタッチで正しいレガートが弾けるように練習してください。



スタカートもピアノとは大変違う、エレクトーンでは鍵盤を押している時間によって音の長さが変えられま。つまり、いろいろな程度のスタカートが使い分けられるのです。



さあ、弾いてみましょう—エレクトーンの楽譜と運指

エレクトーンの楽譜は、3段にわけて書かれています。いちばん上が上鍵盤(主としてメロディー),2段目が下鍵盤(伴奏ハーモニー),いちばん下がペダル鍵盤(バス音)のための譜です。なお、運指は他の鍵盤楽器と共通です。

(正しい運指をおぼえましょう)

上鍵盤

下鍵盤

ペダル鍵盤

となりの音は、となりの指で

音階の指づかいをおぼえましょう

カセットテープデッキEC-500

カセットテープデッキEC-500(別売)は、ヤマハがとくにエレクトーン用として開発したものです。テープとエレクトーンとのピッチが合わせられるピッチコントロール、学習用テープに連動するフレーズストップなど、機能をフルに活用することによってエレクトーンの音の世界を大きく広げることができます。学習用に、また、楽しい演奏のパートナーに、便利なわき役としてご利用ください。

こんな使いかたができます。

- 学習用テープとあわせて個人レッスンを。
- 伴奏用テープ(マイナス・ワンテープ)との楽しい共演。
- 効果音(波・鳥の声など)のテープを利用してムードたっぷりの演奏を。
- 自分の演奏を録音。
- 普通のカセットデッキとして楽しむこともできます。



カセットテープデッキEC-500(別売) ￥30,000

お楽しみ用学習テープ[°]

初心者向独習用テープから鑑賞用テープまで巾広く揃っています。

★独習システムテープ

エレクトーンを始めようとする人、自由に練習してみたい人に役立ちます。

●エレクトーン／マイ・テープVol. 1

グレード12級までの入向き(テープ2本、使用説明書、エレクトーンシート14点、鍵盤ボード付)

●エレクトーン／マイ・テープVol. 2

グレード12級～10級の人向き(テープ2本、使用説明書、エレクトーンシート16点、鍵盤ボード付)

●幼児のエレクトーン(インファンティエレクトーン)－子供向独習テープ(テープ2本、曲をわかりやすくした絵本付)

★教室での副教材・ホームワーク用テープ

教室のレッスンが一段と楽しくなり、レッスン用に最適です。

●メイトミュージックテープVol. 1

グレード13級～10級向き(全26曲化粧箱入り・リーフレット付)

●メイトミュージックテープVol. 2

グレード9級～8級向き(全26曲化粧箱入り・リーフレット付)

●メイトミュージックテープVol. 3

グレード7級向き(化粧箱入り・リーフレット付き)

●メイトミュージックテープVol. 4

グレード6級向き(化粧箱入り・リーフレット付き)

●メイトミュージックテープVol. 5

グレード5級向き(化粧箱入り・リーフレット付き)

●子供メイトミュージックテープVol. 6

グレード9級～7級向き(化粧箱入り・リーフレット付)

●子供メイトミュージックテープVol. 7

グレード6級～5級向き(全20曲化粧箱入り・リーフレット付)

●スクールミュージックテープVol. 1

グレード13級～12級向き(化粧箱入り・リーフレット付)

●スクールミュージックテープVol. 2

グレード11級～10級向き(化粧箱入り・リーフレット付)

レッツプレイテープ・メイトフォリオテープ……オーケストラ演奏によるB.G.M方式により楽しみながら曲を習得できます。

●レッツプレイテープ

レスナー向き(プラスチックケース入り・リーフレット付)

●メイトフォリオテープVol. 1

グレード13級～12級向き(プラスチックケース入り・リーフレット付)

●メイトフォリオテープVol. 2

グレード11級～10級向き(プラスチックケース入り・リーフレット付)

他にエレクトーンをより楽しみたい人のために、レパートリーテープがあります。

★家庭でのお楽しみテープ

エレクトーンを楽しみたい人が家庭で、好きなレパートリーを広げることができます。

●ファン&ジョイシリーズ

世界歌謡祭、ビートルズ

バカラック&フランシス・レイ

★指導者・上級者向けテープ

高度なテクニックと応用力を身につけるためのテープです。

斎藤英美のエレクトーン編曲法

沖浩一のリズムの世界

川村江一のエレクトーン料理法

詳しくはお近くのヤマハ楽器店、エレクトーンセンターへお問合せください。

発売元 財団法人ヤマハ音楽振興会

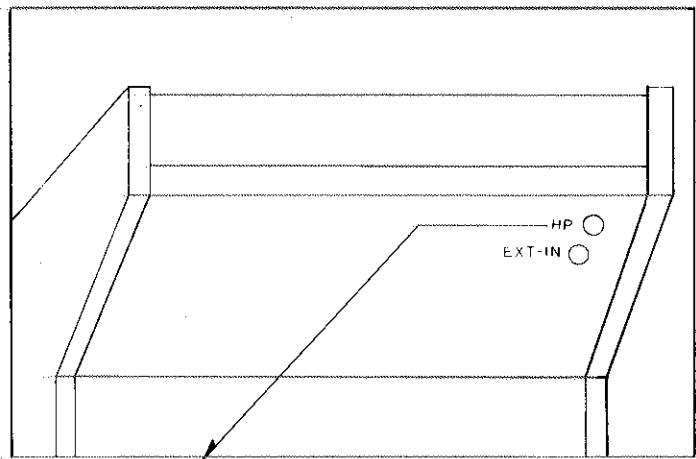
付属端子の利用法

EXT-IN(ライン入力端子)

エキスター・ナルインプットはエレクトーン以外の音、たとえばテープレコーダーなどの音をエレクトーンから出したい時に信号を加えるところで、棚板の下側についています。

入力インピーダンス… $30\text{k}\Omega$

入力電圧……………200mV



ヘッドホンについて

音の「エチケット・コントロール」を心がけましょう。私たちの日常生活と音とは切ってもきれない関係にあります。機械のガーッという音も、エレクトーンの美しい音色もみんな音の仲間。でも、私たちはひとりで暮らしているわけではありません。家族や隣人どうし、みんな助けあって生きているのです。ですから音に關ても、おたがいに譲りあい、やさしい心づかいを示してあげることがたいせつです。美しい音楽を愛すると同時に、住みよい環境を私たち自身の手でつくりあげてまいりましょう。

エレクトーンは、ヘッドホンが使えます。

ヤマハエレクトーンには、どの機種にもヘッドホンジャックがついており、ここからヘッドホンに接続することができます。

とくに楽器専用に開発された、ヤマハ・オルソダイナミックヘッドホン(HP-50)は、かるやかな装着感と、クリアーな音質が特長。エレクトーン本来の音色を存分にお楽しみいただけます。



静かさへの思いやりを

楽器専用(モノラル)

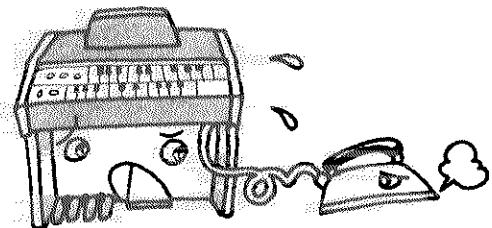
オルソダイナミックヘッドホン

HP-50 4,500円

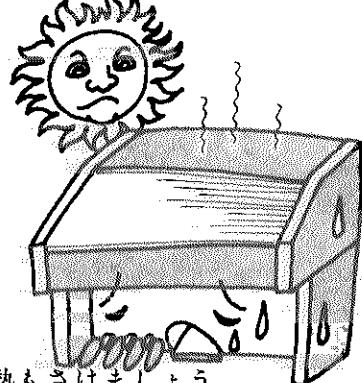
取り扱い上のご注意

一般にはピアノやオルガンと同じ取り扱いをしていただければ問題ありませんが、特に次の点にご注意ください。

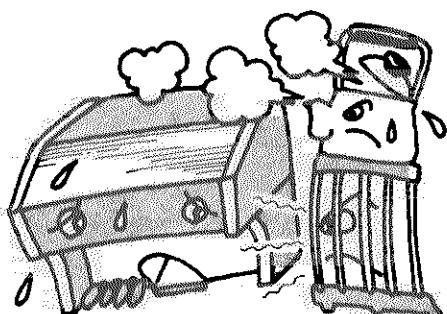
- 使用後は電源スイッチを必ず切ってください。
- ヘッドホンジャックの奥にある棚板のA.C.コンセント（許容電力20W）には、絶対にアイロンや電気コタツなど、電力消費量の大きい電気器具を差し込まないでください。万一差し込みますと、エレクトーン内部のヒューズが飛び、故障の原因となります。



- 直射日光はさけましょう。

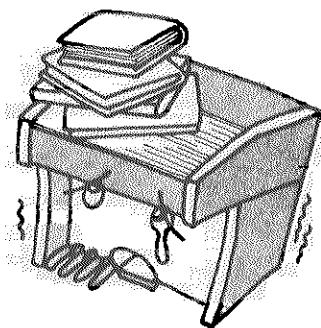


- 湿気、熱もさけましょう。



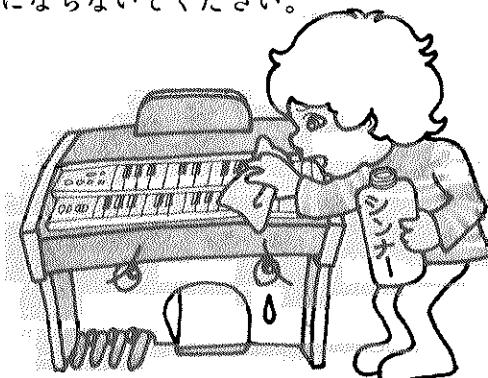
- 外装の塗剤はビニールと化学反応をおこしますので、ビニール製カバーはご使用にならないでください。

- 蓋の上に重い物をのせないでください。



- 蓋を上に持ち上げないでください。

- 鍵盤のお手入れは、中性洗剤を水でうすめて柔らかい布に浸し、よく絞ってきれいにふきとってください。アルコールやシンナー、ベンジンなどの薬品は絶対ご使用にならないでください。



- テレビやラジオをエレクトーンに近接してご使用の時、テレビやラジオに雑音が入る等影響を及ぼす場合があります。この様な場合は、エレクトーンから1m位離してご使用ください。（エレクトーンに電気が入ってない時は影響しません）



次の現象は故障ではありません

下記のような、故障でない現象でサービスを依頼された場合には、保証期間中であっても実費料金をいただきます。

現象	原因	解決法
スイッチを入れた瞬間、ポンと音がする	メインアンプ内部に電気が流れたため	エレクトーンが作動する証拠です。ご心配入りません。
ペダル鍵盤は同時に2音を押しても1音しか出ない	ペダルサステインをかけたときに、前の音と後の音がまざってきたない音にならないよう、後の音を押した瞬間に前の音が消えるしくみになっています。	同時に2音を押すと高音の方のみ音が出ます(高音優先)。
音が割れる(共鳴する、あるいはビビる)	エレクトーンの音は持続音ですから、周囲の戸棚、窓ガラスその他の器物に共鳴することが多くあります。	①音量を小さくする ②共鳴物を取り除く
時々雑音が入る(ガリッとかボツンという雑音)	①家庭の電気冷蔵庫、洗濯機など電気器具の電源入、切り時 ②市街地のネオンサインの故障、電気ドリルなど	①原因と思われる機器からなるべく離れたコンセントを使う。 ②ネオンなどの故障を修理する。 ③原因不明あるいはご不審の点は日本楽器各支店エレクトーン技術係までご相談ください。
ペダル鍵盤ではピッチが高く、上鍵盤高音部では低く感じる	特にピアノと比較した場合に感じますが、ピアノでは倍音構成が複雑で(特に高音、低音では)実音での調律ができず、倍音を聞いて調律しています。エレクトーンの場合は逆に実音で調律するので、ピアノとエレクトーンでは本質的に違うわけです。	
ラジオやテレビ等の電波が入るときがある	近くに大電力の放送局やアマチュアの無線局があるとき	どうしても気になる場合は、お求めの楽器店あるいは日本楽器各支店エレクトーン技術係までご相談ください。
下鍵盤最低音部半オクターブは和音にならない(B-11)	エレクトーンB-11型は、下鍵盤の最低音部の(F~B)半オクターブ和音が低音優先回路になっており、和音で押した場合はそのうちの一番低い音だけがでます。	
トーンレバーによって、鍵盤位置による音量のバラツキがある	一般に電子楽器では音色を変えるという本質的な要素を持つため、音色による各鍵盤の音量バラツキをなくすことは非常に困難です。エレクトーンではどの音色でも演奏上問題のないように設計、調整されています。	音の強さや音色はエレクトーンの設置場所の状態や聞く位置などによって大きく異なることがあるので、どうしても気になる時はお求めの楽器店あるいは日本楽器各支店エレクトーン技術係までご相談ください。
シングルフィンガーコードまたはフィンガードコードのボタンを入れてもオートベース/コードが作動しない	オートベース/コードは下鍵盤およびペダル鍵盤のトーンレバーがセットされていなければ音は出ません。また、オートリズムが作動していない時はリズムを刻まず持続音となります。	必ず下鍵盤、ペダル鍵盤のトーンレバーをセットしてください。また、リズム伴奏がしたい時は必ずオートリズムをONしてください。
シングルフィンガーコードで下鍵盤の高い方を押さえても低い方を押さえても、音程が変わらない。	シングルフィンガーコードでは定められた1オクターブの中の音が出るようになっています。同じ音名であれば、下鍵盤のどの位置を押さえても同じ音程で和音が出ます。	

アフターサービス

サービス依頼をなさる前に

- 1 コンセントに電気が来ているかどうか、電気製品を接続してお確かめ下さい。
- 2 ご依頼いただいたサービスにお伺いした際、故障でないような場合でも、点検代と出張経費などの実費をいただきます。

お名前、お住まいはハッキリと

- 1 サービスをご依頼下さる時、お名前、お住まいはハッキリとお知らせ下さい。特に、アパートの名前や〇〇方の方書きまで詳しくお教え下さい。また、お訪ねする際の目標物もあわせてお知らせ願います。
- 2 こちらからお客様にご連絡をさしあげることもありますので、連絡方法もお知らせ下さい。たとえば、電話番号(呼出、お勤め先含む)などです。

エレクトーンの様子は詳しくお知らせください

- 1 できれば実際にエレクトーンをお弾きになっていらっしゃる方に様子をお聞かせ願えれば、あらかじめ用意する部品などの見当がつき、スムーズにいきます。
- 2 時々調子のおかしくなるような場合には、お手数でもその状態をできるだけ詳しくお知らせ下さい。たとえば、●夜だけ音が小さい●ある時間だけ雑音が出る●エレクトーンの音を出さなくとも、スイッチを入れるだけで雑音が出るなどの場合です。
- 3 エレクトーンの種類など、サービスご依頼のエレクトーンに関する詳細は、保証書をご覧になってお知らせ下さい。使用部品が製造時期やモデルによって異なる事もありますので、早く確実にサービスさせていただくためには是非お願ひいたします。

サービスのお約束について

- 1 お仕事の関係で、昼間ご不在のお客様や留守がちのお客様は、できるだけお伺いする日時を事前にお約束させて頂きます。
- 2 万一お約束した日時がご都合の悪い時には、できるだけ早くサービスをご依頼されたお店にご連絡下さい。
- 3 お店にサービス依頼をされたにもかかわらず、日時が経過してもなおサービス員がお伺いしない場合は、お手数でも下記にご連絡ください。責任をもって処理させていただきます。

ヤマハのサービス網

- 本社 浜松市中沢町10-1 電音サービス課エレクトーン技術 ☎(0534)61-1111
東京支店 東京都中央区銀座7-9-18パールビル内・エレクトーン技術 ☎(03)572-3111
大阪支店 大阪府吹田市新芦屋下1-16・エレクトーン技術 ☎(06)877-5151
名古屋支店 名古屋市中区錦1-18-28・エレクトーン技術 ☎(052)201-5141
九州支店 福岡市博多区博多駅前2-11-4・エレクトーン技術 ☎(092)472-2151
北海道支店 札幌市中央区南10条西1丁目・エレクトーン技術 ☎(011)512-6111
仙台支店 仙台市1番町2-6-5・エレクトーン技術 ☎(022)27-8511
広島支店 広島市祇園町西原862・エレクトーン技術 ☎(08287)4-3787
浜松支店 浜松市鍛冶町122エレクトーン技術 ☎(0534)54-4111

保証

エレクトーンの保証は、保証書によりご購入から満1カ年です。

ただし、現金、ローン、月賦などによる区別は一切いたしません。

また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

書

エレクトーンの納入調整サービスの際、納入調整者が保証書内へ必要事項記入のうえ、お客様にお渡し申しあげます。

保証書をお受取りの時は、お客様のご住所、お名前、お買上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますのでくれぐれもご注意ください。



保証書は大切にしましょう！

保証書は弊社がエレクトーンをご購入いただいたお客様に、ご購入の日から向う1カ年間の無償サービスをお約束申しあげるのですが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただくことになります。万一の場合に備えて、いつでもご提示

いただけますように充分ご配慮の上で保管してください。（エレクトーンのイスの裏にあります保証書ホルダーをご利用ください）また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種の判別やサービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

納入調整サービス

エレクトーンをお納めさせて頂きますと、販売店からエレクトーンのご説明かたがたお納めしたエレクトーンの調子を最良状態にするよう点検調整にお伺い致します。

お求めのエレクトーンについてご不明の点およびお聞きになりたい点がございましたらその節にお願い申しあげます。

アフターサービス

1 保証期間中に万一故障が発生した場合にはヤマハ特約楽器店、小売楽器店にご連絡いただきますと販売店またはヤマハのエレクトーン技術者が直ちに調整修理にお伺いします。

2 この保証書は、サービスにお伺いした時に今後の製品改良の貴重な資料とするため技術者がお預りさせていただきます。

お預りした保証書は、弊社支店に送られ、記録した後に各支店から直接お客様にご返送申しあげます。この間、約1週間～10日間程度を要しますがご心配なくお待ちくださいようお願い申しあげます。

3 お買上げ楽器店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ楽器店あるいは弊社支店にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申しあげますと同時に、引き続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続きいたします。

保証期間後のサービス

満1ヶ年の保証期間が切れますとサービスは有料となります。引続き責任をもってサービスをさせていただきます。

保証期間以後の移転の場合も保証期間中と同様にご連絡いただきましたら、移転先の楽器店をご紹介いたします。

ヤマハエレクトーン教室



お子さまに正しい音楽教育を、とお考えの方や、エレクトーンを自由自在に弾けるようになりたいという方のために、ヤマハではエレクトーン教室を全国に開設しております。

ヤマハエレクトーン教室は、自宅や学校、またお勤め先のすぐ近くにあり、どの教室でも〈ヤマハ音楽教育システム〉のカリキュラムによる指導を行なっていますから、地区によって水準の異なるようなことはありません。4才からの幼児音楽教育を行なう〈幼児科〉、小学生のための〈エレクトーンスクール〉、楽譜の読めない方もピアノ経験者も気軽に学べる〈エレクトーンメイトコース〉など、目的に応じて初心者から親切に指導しています。

●コースのご案内

	4才からの 幼児科	学校帰りに エレクトーン スクール	子供のための エレクトーン メイトコース	幼児科を修了 したら ジュニア科	15才以上の エレクトーン メイトコース	昼間の時間を 有効に お母さまコース
対 象	4才～6才の お子さま	小学生	幼児科または エレクトーン スクールの修 了生	幼児科修了生	15才以上のど んなたでも	主婦のかた
期 間	週1回 2年間	週1回 2年間	週1回 約2年	週1回 3年	週1回 ステップ式	週1回 2年
レ ッ ス ン 内 容	1クラス10人 のグループレ ッスン。 楽しみながら 音感が伸びて いきます。	1クラス5人 以上のグル ープレッスン。 基礎的な弾き 方がマスター できます。	グループレッ スン	1クラス10人 のグループレ ッスン。 総合的な音楽 の力がつきま す。	グループレッ スン	グループレッ スン

仕様

BK-10

■鍵盤

上鍵盤：37鍵 3オクターブ(f～f₃)

下鍵盤：37鍵 3オクターブ(F～f₂)

ペダル鍵盤：13鍵 1オクターブ(C～c)

■トーンレバー

鍵盤：フルート、オーボエ、ストリング

下鍵盤：フルート、チェロ

ペダル鍵盤：バス

■エフェクトレバー

ビブラート

■オートリズム

リズムセレクター：マーチ、ワルツ、スイング、スローロック、ジャズロック、ボサノバ

リズムコントロール：スタートスイッチ、テンポインジケーターランプ、テンポコントロール、オートリズムボリューム

■オートベース／コード

シングルフィンガーコード、フィンガードコード、コンスタンント、ノーマル

■その他

ソーススイッチ、トータルボリューム、エクスプレッションペダル、エキスターナルインプットジャック、バイロットランプ、ヘッドホンジャック(モノラル)

■メインアンプ

出力15W(8Ω)

■スピーカー

30cmコーン型1本

■定格電圧：100V

定格消費電力：35W 定格周波数：50/60Hz

■外装

仕上げ：シュミレイテッドウォルナット板

間口：93cm

奥行：53.5cm

高さ：82.3cm(譜面台を立てた時101cm)

重量：40kg

B-11

■鍵盤

上鍵盤：37鍵 3オクターブ(f～f₃)

下鍵盤：37鍵 3オクターブ(F～f₂)

ペダル鍵盤：13鍵 1オクターブ(C～c)

■トーンレバー

上鍵盤：フルート、オーボエ、ストリング

下鍵盤：ウッド、チェロ

ペダル鍵盤：バス

■エフェクトレバー

ビブラート

■その他

電源スイッチ、トータルボリューム、エクスプレッションペダル、エキスターナルインプットジャック、バイロットランプ、ヘッドホンジャック(モノラル)

■メインアンプ

出力15W(8Ω)

■スピーカー

30cmコーン型1本

■定格電圧：100V

定格消費電力：35W 定格周波数：50/60Hz

■外装

仕上げ：シュミレイテッドウォルナット板

間口：93cm

奥行：53.5cm

高さ：82.3cm(譜面台を立てた時101cm)

重量：40kg

エレクトーンを大切に。
いつまでもお楽しみください。

本社・工場 〒430 浜松市中区明10-1

TEL 0534(61)1111

東京支店 〒104 東京都中央区銀座7-9-18 ハークビル内

TEL 03(572)3111

銀座店 〒104 東京都中央区銀座7-9-14

TEL 03(572)3111

渋谷店 〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7

TEL 03(463)4221

池袋店 〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2

TEL 03(981)5271

横浜支店 〒220 横浜市西区南幸2-15-13

TEL 045(311)1201

ショイナス 〒220 横浜市西区南幸1-5-1

ヤマハ店 TEL 045(31)6361-4

千葉支店 〒280 千葉市木千葉町2-13 ハーモニーランド

TEL 0742(24)7870

関東支店 〒370 佐賀県唐津市舞漢町70-5 ハーモニーランド

TEL 0273(27)3366

大阪支店 〒564 吹田市新吉屋下1-16

TEL 06(877)5151

心斎橋店 〒542 大阪市南区心斎橋筋2-39

TEL 06(211)8331

梅田店 〒530 大阪市北区梅田町1 阪神百货店5階

TEL 06(345)4731

神戸支店 〒651 神戸市垂水区浜追道6丁目1-36

TEL 078(232)1111

四国支店 〒760 高松市丸亀町8-7

TEL 0878(51)7777

名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1-18-28

TEL 052(201)5141

北陸支店 〒921 石川県金沢市野町1-2-43 安藤ビル3F

TEL 0762(43)8011

九州支店 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4

TEL 092(472)2151

福岡店 〒810 福岡市中央区大神1-11 フルタビル内

TEL 092(721)7621

小倉店 〒802 北九州市小倉区魚町1-1-1

TEL 093(531)4331

北海道支店 〒064 札幌市中央区南十条西一丁目 ヤマハセンター内

TEL 011(512)6111

仙台支店 〒980 仙台市1番町2-6-5

TEL 0222(27)8511

広島支店 〒730 広島市紙原町1-1-18

TEL 0822(48)4511

浜松支店 〒430 浜松市鍛冶町122

TEL 0534(54)4111

エレクトーン®は当社の登録商標です。



日本楽器製造株式会社